

● 受講上の注意

- ・授業内容をカバーする適切な教科書が存在しないので、必ず出席してこまめにノートを取ること。
- ・授業においては、シラバスをはじめ資料を配付することもあるので、よく整理しておくこと。
- ・出席は原則として取らない（但し著しく履修者が少ない場合はとる。この場合は掲示および口頭で連絡するので注意しておくこと）。また、授業内容の理解を深めるためにレポートを課す可能性はあるが、それらは、直接的には評価に影響を与えない。したがって欠席は自由だが、資料の再配布など、欠席者に対するケアは一切しないので、各自のリスクで出欠を管理すること。
- ・教室における私語は慎むこと。また、ポケベル、PHS、及び携帯電話など通信機器の利用も厳禁する。特に通信機器のベルは必ず切っておくこと。
- ・上記の注意を明らかに怠っているとみなされる者は、厳重に対処する。

● 成績評価及び注意

- ・原則として評価は期末試験一回のみで行なう。持ち込みの可・不可や形態など、詳細は後日知らせる。但し上記の理由で出席をとった場合やレポートを課した場合、それらは、試験による点数が合格に満たないときのみ、加点要素として考慮する。（救済策である。）
- ・試験後、以下の目的をもって担当教員に接見することを厳禁する。そのような言動のあった生徒については、例外なく当該科目の成績を即時に「不可」とするので、くれぐれも注意すること。但しこれは、試験内容に対する質問および学術的な議論、あるいは解答・採点に対する疑義の提示などにかかる受講生の当然の権利を制限するものではない。
 - 進級・就職など、個別的な理由による成績への配慮を求めること
 - 成績が公開される以前に、自己の成績を問い合わせること
 - 履修規程の手続によらずに、追試、レポートなど、代替的な手段による成績評価を願い出ること
- ・追試及びその他代替的な手段による成績評価は、履修規程に従い教務課に届け出がなされ、権限を有する学内の機関によりそのような措置をとることが適切と認められた場合に限り、これを実施する。担当者への個別的な陳情により実施されることは一切あり得ない。

6．連絡先

- ・連絡は、出来るかぎり、E-mail で、akai@osipp.osaka-u.ac.jp へメールを送付すること。
- ・自宅 - 当該科目履修の範囲では必要はないので、個別的な連絡は受け付けない。